

講演会のお知らせ

生活者大学校鎌倉分校(じゃこの会)
井上ひさし研究会

井上ひさしと井上修吉

—世界に広がる「プロレタリア文学」の系譜—

日時 12月 1日(日) 15:00~17:30

会場 鎌倉市生涯学習センター 3F 第5集会室

参加費 1,000円

講師:島村 輝

1957年 東京生まれ フェリス女学院大学教授 日本近代文学会前代表理事
日本近現代文学専攻 ※特にプロレタリア文学『蟹工船』ブームをプロデュースした一人
井上ひさしとも交流があった
著書『小林多喜二の代表作を読み直す』かもがわ出版他
共著に『「井上ひさし」を読む 人生を肯定するまなざし』集英社新書他

*井上 修吉(1903~1939)は井上ひさしの父親。労働運動に関わり、捕まって留置所に入っ
たこともある。薬剤師の傍ら作家を目指し、小松 滋のペンネームで書いた小説『H丸伝記』
が1935年の「サンデー毎日」の大衆文芸賞で一等入選。井上ひさし5歳の時に36歳の若さで
病死。

参考 井上ひさし『組曲虐殺』『シャンハイムーン』『一週間』
林 京子『ギヤマン ビードロ』『祭りの場』

連絡先 TEL0467-24-6596 (井上)

生活者大学校 鎌倉分校 じゃこの会

井上ひさし書